



MMWIN[®] みんなのみやぎネット[®]

より効率的で、質の高い医療・介護サービス提供のために
Vol. 08

データバックアップ患者数が6月末現在約200万人となりました

■バックアップデータ増加の意義

①MMWINの根幹である災害に備えた医療福祉情報バックアップは、我が国の標準化ストレージSS-MIX2を用い、災害等があっても直ちに情報を復旧できるしくみです。

この点で200万人分のデータが、災害に強い形で守られたといえます。

②バックアップデータは、患者さんや施設の了解を得て日常診療で参加施設間で共有することができます。アレルギー・禁忌情報や内服薬、検査結果などを共有可能です。

まだ情報共有可能な患者数は限られています。日常臨床での利活用を進めるため、患者さんの加入促進・加入患者のMMWIN IDカード提示の促進を是非よろしくお願い申し上げます。院内フロー構築については、MMWINがお手伝いさせていただきます。

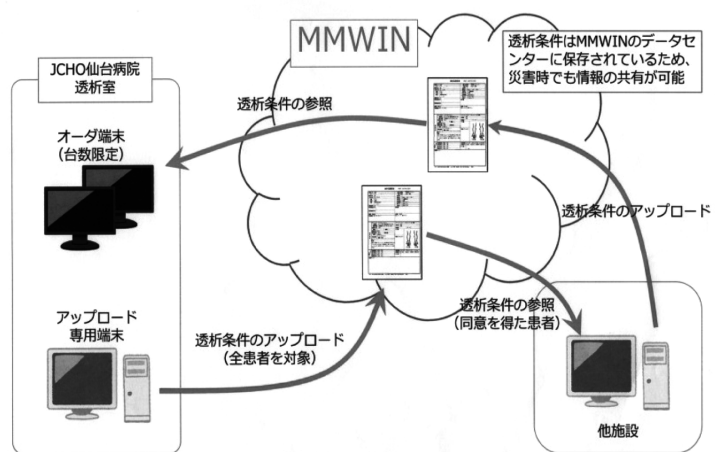
参加施設紹介

... 参加施設の状況やご意見を紹介し、顔の見える連携の一助にしたいと思っております。訪問・掲載希望がありましたらご一報ください。

■JCHO 仙台病院専門分野（透析）での利活用推進に向けて

「透析」の基幹病院である、仙台市青葉区堤町JCHO 仙台病院総務企画課鈴木様に伺いました。以前より、高度な医療施設や専門技術を活かし、『かかりつけ医』である診療所・クリニックと、情報を共有、『病診連携』を推進され、患者さん本位の一貫した医療を提供されています。

「『地域包括ケア』の一環として、MMWINを活用できるのではと期待している。そのためにも、透析情報の連携モデルの構築を牽引して行きたい」との力強いコメントをいただきました。加えて、東北大学病院との画像連携などへのご期待も伺いました。



JCHO 仙台病院 鈴木様ご提供

お問合せ先：

(一社)みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会

仙台市青葉区中央3-10-19 仙台KYビル7階 (一時移転先)

【事務局TEL】022-395-6312 【FAX】022-395-6313 【E-mail】office@mmwin.or.jp

『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。